

第1日目 11月17日(土) 大視聴覚室

9:50	開会の辞 大会長: 杉山真理(河北家庭医療学センター)
10:00	特別講演 「いかに速く、いかに楽しく走るか」 講師: 三井利仁(日本福祉大学スポーツ科学部准教授) 司会: 丸山陽一(JA長野厚生連鹿教湯三才山リハビリテーションセンター鹿教湯病院)
11:30	

11:40	企業プレゼンテーション
12:30	司会: 太田 智之 (健和会補助器具センター)

14:00	テーマ演題(パラスポーツ)		
15:00	座長: 森田智之(神奈川リハビリテーション病院)		
演題番号	演題名	所属	氏名
T-1	車いすバスケットボール選手のパフォーマンス向上のためのシーティング	合同会社 6L	矢野賞太
T-2 指定演題	側弯を有するラーセン症候群陸上選手に対するシーティング介入	福島県立医科大学附属病院リハビリテーションセンター	野村潤
T-3 指定演題	座位投てきにおける姿勢と動作	川村義肢株式会社	剣持悟
T-4 指定演題	体幹装具の有無による競技パフォーマンスの比較 ウィルチェアラグビーの例	首都大学東京	信太奈美

第1日目 11月17日(土) 講義室3

9:00	セッション1(褥瘡)		
9:50	座長: 青木克久(JA長野厚生連鹿教湯三才山リハビリテーションセンター鹿教湯病院)		
演題番号	演題名	所属	氏名
A-1	リクライニング車椅子の背もたれ傾斜中における 臀部ずれ力軽減を目的とした背もたれ用シートカバーの開発	川崎医療福祉大学	小原謙一
A-2	当院に於けるシーティングチームの活動と、褥瘡発生率の変化について	八王子山王病院	土井政紀
A-3	シーティングチームにより褥創が改善した症例について	八王子山王病院	川崎勇作

15:40	セッション2(姿勢・困難事例)		
16:40	座長: 太田智之(健和会補助器具センター) 川崎圭太(宇都宮リハビリテーション病院)		
演題番号	演題名	所属	氏名

A-4	急性期病院入院中にシーティング介入し本人用車椅子作製に至った症例 -右股関節痛を有した先天性軟骨無形成症患者に対して-	岡山市立市民病院 リハビリテーションセンター	鈴木春樹
A-5	身体機能改善に合わせて車椅子の調整が必要となった脊髄損傷者一症例	花はたりリハビリテーション病院	坂下智哉
A-6 困難事例	本人に適合した車椅子による離床が拘縮の改善に寄与したと考えられる1症例	花はたりリハビリテーション病院	尼ヶ崎世

16:50	セッション3(調査)		
17:50	座長: 白銀暁(国立障害者リハビリテーションセンター研究所)		
演題番号	演題名	所属	氏名
A-7	当センターにおける車いす稼働台数調査について	十勝リハビリテーションセンター	浮田徳樹
A-8	シーティングの退院支援に関する一考察	小倉リハビリテーション病院	中濱亮士
A-9	青森県におけるシーティングの実態調査に基づく卒業前教育の重要性	弘前医療福祉大学	外川瑞秀
A-10	当院備品車椅子調査報告～2007年度との比較と今後～	定山溪病院	河野伸吾
A-11	シーティングに対する現状調査	札幌溪仁会リハビリテーション病院	荒木佑介

第1日目 11月17日(土) 講義室4

9:00	スキルアップセミナー 車椅子シーティングで用いる福祉用具を手に入れるノウハウ ～電動アシスト車椅子の導入例から学ぶ～
9:50	講師: 亀ヶ谷 忠彦(東北福祉大学)

14:00	企業セミナー1 来て・見て・座って「ピタ・シートクッション」～格子状の壁で座圧を分散～
15:00	講師: 日本ジェル株式会社 小野 啓

15:40	企業セミナー2 北欧における“Comfort Wheelchair”コンセプトのご提案
16:40	講師: アルリハブ社 Jan Laegaard Broni

16:50	企業セミナー3 ネクストコア・マイチルトシリーズの背張り調整 ～3D立体スリングシートと背面の圧～
17:50	講師: 株式会社松永製作所 青木匡志

第2日目 11月18日(日) 大視聴覚室

11:10	学術局企画 車椅子シーティングガイドライン作成に向けての取り組み 第5報
12:00	

13:30	シンポジウム(パラスポーツ) 司会: 司会: 杉山真理(河北家庭医療学センター)		
15:00			
演題番号	演題名	所属	氏名
S-1	車いすバスケットボール競技におけるシーティング	福島県立医科大学附属病院リハビリテーションセンター	野村潤
S-2	ポッチャとシーティングの係り		岩崎洋
S-3	ウィルチェアラグビーにおけるシーティングの現状	一般社団法人 日本ウィルチェアラグビー連盟理事	藤縄道子
S-4	チェアスキーの競技特性概要	神奈川県総合リハビリテーションセンター	沖川悦三

第2日目 11月18日(日) 講義室3

8:50	セッション4(食事・嚥下) 座長: 宮寺亮輔(群馬医療福祉大学)		
9:50			
演題番号	演題名	所属	氏名
A-12	進行性核上性麻痺ケースの食事・休息時のシーティング対応	介護老人福祉施設うきま幸朋苑	持吉孝郎
A-13	車椅子シーティングにより病棟生活における行動変容を認めた一例	藤田保健衛生大学七栗記念病院	松下蓮華
A-14	重症心身障害児(者)に対するシーティング ～食事時の姿勢保持が困難な症例に対して～	国立病院機構 甲府病院	古澤諭
A-15	食事動作に対するシーティングのアウトカムに関する文献レビュー	首都大学東京大学院 人間健康科学研究科	斎藤梨菜

10:00	セッション5(快適性) 座長: 廣島拓也(花はたりリハビリテーション病院)		
11:00			
演題番号	演題名	所属	氏名
A-16	身体機能の変化に合わせた車いす再適合により QOL 向上に繋がった症例	新潟リハビリテーション病院	川崎真希子
A-17	早期の食事時離床により退院先の離床時間拡大が可能となった症例	新潟リハビリテーション病院	佐藤拓
A-18	シーティング介入後も疼痛がみられた症例 ～疼痛を生活習慣から見直す～	長崎北病院	碓神奈
A-19	移乗用リフトを用いることで、車椅子座位時の快適性が向上した 多系統萎縮症の 2 症例	訪問看護ステーション仁風荘	藍田翔太

第2日目 11月18日(日) 講義室4

8:50	企業セミナー4 在宅復帰に向けた回復期リハ病棟との取り組み～院内レンタルと家屋調査の対応～
9:50	講師:株式会社フロンティア 澤田篤

10:00	特別セミナー 「パラリンピックトラック&マラソン車椅子陸上競技の見方」
11:00	講師:千葉祇暉((一社)国際幼児体育協会理事、千葉市教育委員会委員) 廣瀬秀行(日本保健医療大学教授、日本車椅子シーティング財団代表理事)